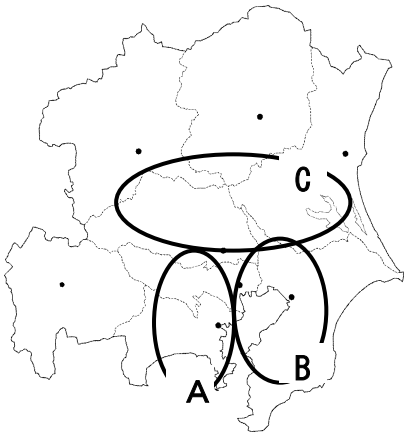
チャレンジシート①　学ぶ

単　元　名
世界と比べた日本の地域的特色 日本の工業

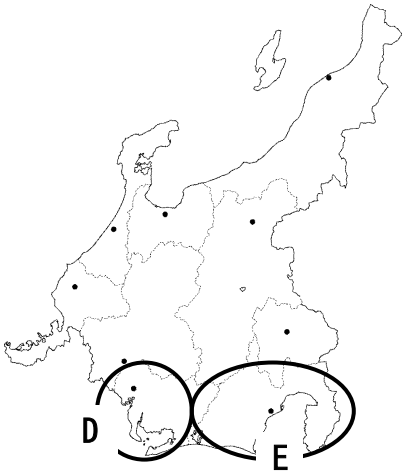
日本の工業の特徴



【関東地方】

Ａ（京浜工業地帯）・Ｂ（京葉工業地域）の工業…東京湾岸の埋立地では鉄鋼、石油化学などの重化学工業がさかん。東京の中心部には、印刷・出版業が集中している。

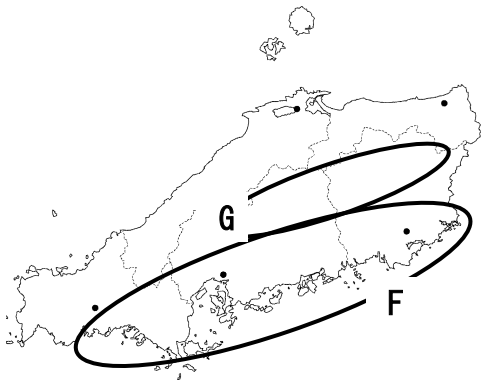
Ｃ（北関東工業地域）…東京湾岸から内陸に入った群馬県や栃木県では機械工業などの工業団地がつくられた。高速道路を利用して輸送される。



【中部地方】

Ｄ（中京工業地帯）…愛知県を中心に広がる工業地帯。豊田市の自動車工業（輸送機械工業）から広がり、周辺に自動車の部品をつくる関連工場、さらにその周辺に鉄板を作る鉄鋼業やプラスチックを作る石油化学工業が発達している。

Ｅ（東海工業地域）…静岡県の太平洋岸に広がる工業地域。楽器の生産やその技術を生かしたオートバイの生産がさかん。また、近年は製紙・パルプ工業や電気機械工業などの工場も増えている。



【中国地方】

Ｆ（瀬戸内工業地域）…瀬戸内海沿岸で重化学工業が発達。海の近く（臨海部）は、船で海外から原料や燃料を大量に輸入したり、工業製品を輸出したりしやすいため大きな工場がつくられやすい。関連する工場が結びついたコンビナートを作っている。

Ｇ…内陸の高速道路の近くで、機械工業や軽工業が発達している。中国自動車道沿いに工業団地や流通センターがつくられる。

【九州地方】

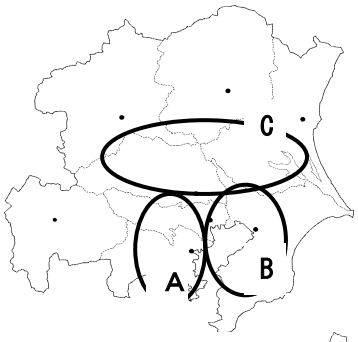
（北九州工業地帯）…九州北部に発達した工業地域。官営の八幡製鉄所がつくられてから発達した。石炭が採れなくなったことや、鉄鉱石の主な輸入先が中国でなくなったことから現在は縮小している。自動車工場を誘致し、生産量を伸ばしている。

九州地方の各地では、きれいな水と空気があり、高速道路や空港に近いという利点を生かして、ICと呼ばれるコンピューターの部品を生産している。このことから九州は「シリコンアイランド」と呼ばれることがある。

チャレンジシート②　基本

学習日　　年　　月　　日

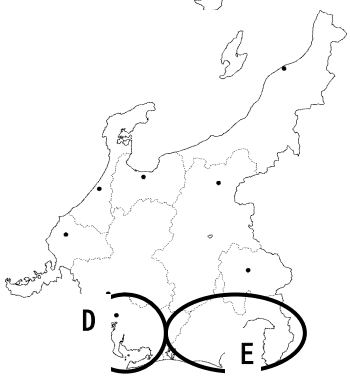
単　元　名	年　　組　　番	
世界と比べた日本の地域的特色 日本の工業	氏名	１７問



【関東地方】

Ａ（①）工業地帯・Ｂ（②）工業地域の工業…東京湾岸の埋立地では鉄鋼、石油化学などの重化学工業がさかん。東京の中心部では（③）業がさかんである。

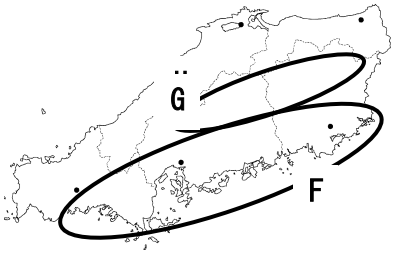
Ｃ（北関東工業地域）…東京湾岸から内陸に入った群馬県や栃木県では（④）工業などの工業団地がつくられた。高速道路を利用して輸送される。



【中部地方】

Ｄ（⑤）工業地帯…愛知県を中心に広がる工業地域。豊田市の（⑥）工業（輸送機械工業）から広がり、周辺に自動車の部品工場、さらにその周辺に鉄板を作る鉄鋼業やプラスチックを作る石油化学工業が発達している。

Ｅ（⑦）工業地域…静岡県を中心に広がる工業地域。楽器の生産やその技術を生かしたオートバイの生産がさかん。また、近年は製紙工業や機械工業の生産も増えている。



【中国地方】

Ｆ（⑧）工業地域…瀬戸内海沿岸で（⑨）工業が発達。（⑩）部は、船で大量に原材料を運べるため大きな工場がつくられやすい。岡山県倉敷市の水島や山口県周南市、岩国市などに関連する工場が結びついた（⑪）を作っている。

Ｇ…内陸の高速道路の近くで、機械工業や軽工業が発達している。中国自動車道沿いに工業団地や流通センターがつくられる。

【九州地方】

北九州工業地帯…九州北部に発達した工業地域。官営の（⑫）がつくられてから発達した。石炭が採れなくなったことや、鉄鉱石の主な輸入先が中国でなくなったことから現在は縮小している。（⑬）工場を誘致し、生産量を伸ばしている。

九州地方の各地では、きれいな水と空気があり、高速道路や（⑭）に近いという利点を生かして、IC と呼ばれるコンピューターの部品を生産している。このことから九州は（⑮）と呼ばれることがある。

①	②	③
④	⑤	⑥
⑦	⑧	⑨
⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮

チャレンジシート③　ジャンプ

学習日　　年　　月　　日

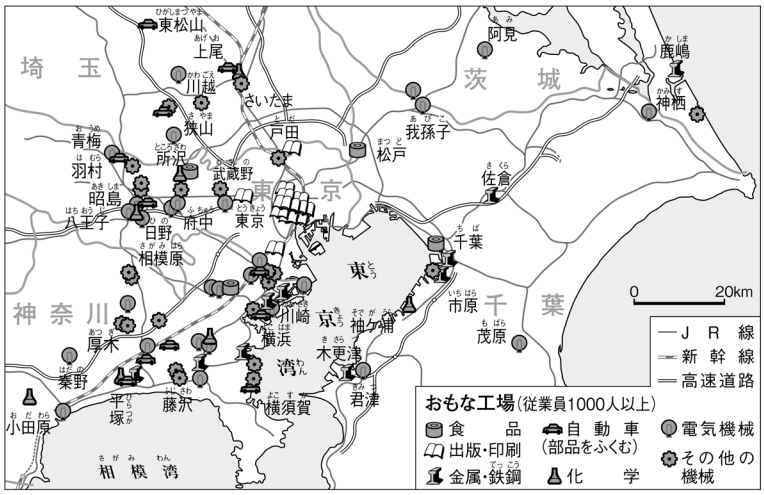
単　元　名	年　　組　　番	
世界と比べた日本の地域的特色 日本の工業	氏名	１０問

1　次の文は北九州工業地帯について述べた文です。文中にあてはまる語句を書きましょう。

江戸時代から（ ① ）の採掘が盛んな九州では、明治時代になり、(①) や鉄鉱石などを原料とする（ ② ）の必要性が高まったことで、筑豊炭田や鉄鉱石を輸入する（ ③ ）に近かったことから官営の（ ④ ）ができました。現在は、外国の製鉄業に発達により伸び悩んでいますが、現在の北九州市は、さまざまな（ ⑤ ）保全の取組で注目されています。

また、九州地方には（ ⑥ ）工場の進出が続いてきました。以前から（⑥）工場の多い中部地方や関東地方よりも（ ⑦ ）が得やすく、自動車の利用が増える可能性のある（ ⑧ ）に近いことなどがその理由です。

①	②	③
④	⑤	⑥
⑦	⑧	

2　九州で多く見られる IC 工場は、国際線がある空港の近くに作られていることも多い。その理由を考えてみましょう。

3　左の図は関東地方の工業の分布を示しています。鉄鋼業（金属工業）や石油化学工業（化学工業）の工場はどんなところにあるか、理由とともに説明しましょう。